

地域連携推進会議 会議録

(施設入所支援・共同生活援助支援 合同会議)

日時	令和7年8月26日(火)	
	13時00分～16時10分	
場所	社会福祉法人 いこいの里 しくね育成園 会議室	
構成員	8名	
施設等職員	5名	
出席者(構成員)	利用者代表A	グループホーム利用者代表B
	利用者家族代表C	グループホーム利用者家族代表D
	地域の関係者E	福祉に知見のある者F
	経営に知見のある者G	市町村担当者 深谷市役所H
出席者(職員)	施設長	
	統括	
	地域移行等意向確認担当者	
	生活介護総括マネージャー	
	グループホーム山河マネージャー	
欠席者	なし	
司会進行	地域移行等意向確認担当者	

【議題】

1. 施設等・地域の連携

- (1) 障害についてレクチャー
- (2) 近隣からの苦情等の共有
- (3) 地域行事のご案内

2. 施設等やサービスの透明性・質の確保

- (1) 利用者の日常生活の様子について
- (2) 経営状況の報告
- (3) 介護施設・事業所における業務継続計画(BCP)策定について

3. 利用者の権利擁護

- (1) 虐待、事故、ヒヤリハットの報告
- (2) 支援者の様子
- (3) 利用者の意向のアンケート結果

【議事】

- ・施設長のあいさつ
- ・地域連携推進会議の目的について説明をする。(地域移行等意向確認担当者)

1. 施設等と地域の連携について

(1) 法人の運営に関する説明

- ・「社会福祉法人いこいの里 概要」(別添)(施設長)
- ・「令和7年度社会福祉法人 いこいの里事業計画」(別添)(統括)
- ・「令和7年度障害者支援施設 しくね育成園事業計画」(別添)(地域移行等意向確認担当者)
- ・「令和7年度地域支援部 事業計画」(別添)(グループホーム山河マネージャ)
- ・「個別支援計画書作成の流れ」(資料参照)(地域移行等意向確認担当者)
- ・「個別支援計画の中身に関して」

司会者から利用者代表Aや利用者家族代表Cの方に、職員からの説明がしっかりとされていましたか、との質問。

⇒利用者代表Aや利用者家族代表Cの方は、すべての説明内容に承諾し、署名いたしました。と返答をいただきました。

※これまでの会議内容での質疑は何もなかった。

施設長より、深谷市役所H様へ他の法人の会議の様子を伺う。

深谷市役所H様より

⇒「深谷市には入所施設やグループホーム事業所は多数ありますが、このように構成員の一員として会議に参加するのは今回が初めてです。」
とのことでした。

⇒「市役所側としても施設の内容を十分理解できていないところもありますので、このような会議で施設の内情を見聞させていただいたことはとても良い機会でした。」とのご意見をいただきました。

(2) 近隣からの苦情等の共有

・施設より（施設長）

旧園舎から現在に至るまでの無断外出についての苦情をいただいたことを報告している。

・グループホームより（グループホーム山河マネージャー）

著しい苦情はありません。買い物で外出した時にお店にご迷惑をかけていると予想することは時々あるが、この地域の住人の方々の理解により利用者の生活を守っていただいている状況下にある、とのことでした。

司会者より

地域の関係者Eに、グループホームの利用者に対して地域から苦情や噂など聞いたことがありますか、と質問している。

⇒「一切、聞いていないです、むしろ好意的に受け入れられています。」
と評価をいただきました。

グループホーム利用者家族代表Dに対して、何かご意見ありますか、と質問している。

⇒「特に問題なく生活しています。数年前に民生委員の方が自宅に訪れたことがありました。子供が生活するグループホームの2階の大学生にプラモデルの組立を手伝ってもらった話を聞いたことがありました。」
とその時の様子をお話していただきました。

。

グループホーム利用者代表Bに対して同様に質問を行った。

⇒「うん、すごく楽しいよ」
と笑顔で返答をいただきました。

司会者より対策として、

近隣のお店やお住まいの方々に、困惑している障害者を見た時、その場での対応が不可能な時には、法人に連絡をくださいと伝えてあることを説明した。

(3) 地域行事のご案内

・法人概要のP5を説明している。（地域移行等意向確認担当者）

・地域のお祭り（花フェスタやコスモスまつり等）に個人・ホーム単位で夕食を兼ねて参加していることを説明した。（グループホーム山河マネージャー）

施設見学（しくね育成園）

・活動の様子（見学）

それぞれの活動部屋の様子を見学していただいた。

「活動する部屋がたくさんありますね」との意見について、

「利用者さんの障害特性に合わせた活動内容を提供しています。それぞれの活動内容を変えることで特性を活かし、また、利用者さん同士の相性もありますのでトラブル回避にもなります。」と説明している。

・生活の場の様子（見学）

食堂内では座席表が貼ってあり「合い向かいにならないようにしているのですか」との質問について、

「感染症対策の一環として席決めをしています。状況によって、パーテーション設置などの工夫を施しています。」と説明している。

2. 施設等やサービスの透明性・質の確保について

(1) 利用者の日常生活の様子について

- ・令和6年度社会福祉法人いこいの里 事業報告（統括）
- ・令和6年度しくね育成園 事業報告（地域移行等意向確認担当者より報告）
- ・令和6年度共同生活援助（グループホーム）事業報告（グループホーム山河マネージャー）

(2) 経営状況の報告

- ・令和6年度 決算報告書（施設長）

(3) 介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）策定について（地域移行等意向確認担当者）

- ・災害時、感染症発生時の業務継続計画（BCP）それぞれの確認、補足説明を行う。

※これまでの会議内容での質疑は何もなかった。

3. 利用者の権利擁護について

(1) 「虐待」「事故」「ヒヤリハット」について（地域移行等意向確認担当者）

- ・「虐待防止」については外部講師を招いて初任者研修や職員研修を実施（資料参照）
- ・「ヒヤリハット」についての報告。（資料参照）
- ・「いいね」についての報告。（資料参照）

(2) 支援者の様子（地域移行等意向確認担当者）

- ・風通しの良い職場環境づくりを目指し、ハラスメント防止研修やストレスチェックの実施などを通じて、職員への周知と意識向上に取り組んでいます。研修については、管理側からの一方的な指示にとどめず、職員が自ら受講したい内容を選択できるよう、希望や意見を積極的に吸い上げる体制を整えています。これらの取り組みにより、一人ひとりが学びやすく、安心して意見を出し合える職場づくりを推進しています。と説明した。

(3) 利用者の意向のアンケート結果（地域移行等意向確認担当者）

- ・来年度から地域移行の確認を進めていくことになっている。今年度は、事前に意向（意見）確認を開始しています。皆さん施設入所継続の確認が取れていることを報告している。

※会議での確認は以上となり、これまでの会議内容での質疑は何もなかった。

閉会のあいさつ

施設長より

⇒日々の「BCP」「ヒヤリハット」「いいね」などの報告に、職員の皆さんが隠さず真摯に取り組んでくださっていることに、心より感謝申し上げます。コロナのクラスターを二度経験する中で、状況の違いを乗り越えながら、互いに協力し合ってくださいました皆さんの姿は、本当に頼もしく、心強いものでした。

最後に、私がお伝えしたいのは、職員の皆さんの日ごろの努力とご尽力を、心より誇りに思い、深く評価しているということです。

皆さんの存在こそが、私にとって最大の自慢であることを、ここに改めてご報告申し上げます。

本日はご参加いただき、ありがとうございました。

会議終了となった。

会議終了後、各グループホーム（6ヶ所とサテライト）の見学を構成員と職員全員で行った。

⇒グループホーム山河マネージャーに、構成員より、家賃の話や利用者の状況（年齢や日中の活動場所、相性の工夫・対策）など、生活環境での困り事・心配事などの質疑応答問が行われた。

以上。